

SyncTrust®の5大特徴

- ◆完全自社開発
完全自社開発により、個別のシステム要件にも迅速に対応が可能
- ◆日本の商習慣に対応
日本の商習慣(兼務、兼職、出向、一括採用、引継ぎ)に対応した、拡張性と汎用性にすぐれた各種グループ設定・プロビジョニング・ワークフロー機能を搭載
- ◆更新処理に適したメタリポジトリ
更新処理が速く大規模案件にも対応可能なRDBをメタリポジトリに採用。
ID管理のみならず、資産管理にも活用可能
- ◆Windows Server管理機能の充実
Active DirectoryやMSファイルサーバー、Exchangeなどのアカウント操作とアクセス権限設定機能が充実
- ◆特権ID管理機能が充実
開発・メンテナンス用の特権ID管理機能が充実

対応コネクタ一覧(アプリケーション)

- オペレーションシステム
 - Solaris10
 - Red Hat ES4.0
 - IBM AIX 5L 5.3
 - HP-UX 11iv1
- LDAPサーバー
 - Open LDAP
 - SunJava Directory Server
 - CP Directory Server
- データベース
 - Oracle 9, 10g, 11g
 - SQL Server
 - My SQL
- Windows Server管理
 - Active Directory (AD)
 - ADセキュリティグループ
 - ADパスワードフック
 - AD配布グループ
 - Windowsフォルダ
 - Exchange
 - Windows Server ローカルアカウント
- メールサーバー
 - CP Messaging Server
 - Exchange
 - Send mail
 - Qmail
 - Post fix
- 3rdパーティ製品
 - ExLook
 - UNIXサーバーアクセス管理 (Power Broker)
 - Radiusサーバー (ENTERPRAS)
 - SSOサーバー (Wise Point)
- その他
 - CSV
 - JDBC/ODBC
 - テキストファイル

動作環境(推奨スペック)

- 【動作環境】
- オペレーションシステム
 - Windows Server 2003
 - Windows Server 2008
 - Windows Server 2008 R2
- データベース
 - Oracle Database

※Oracle10g Express Editionをバンドル
- 必要スペック
 - CPU: Intel Pentium4以上
 - MEMORY: 4GB以上 (64bit時には8GB以上)
 - HDD: 3 GB以上の空き容量

※「SyncTrust®」はカスタム・テクノロジー株式会社の登録商標です。
※本カタログに記載された内容は、予告なく変更されることがあります。
※その他記載されている会社名、及び製品名は各社の商標または登録商標です。

販売元 開発元  カスタム・テクノロジー・セレスティクス株式会社

代理店

〒102-0093
東京都千代田区平河町2-12-4 ふじビル2F
TEL:03-5210-2991 (代表) FAX:03-5210-3776
Mail: info@synctrust.jp
<http://www.synctrust.jp>

純国産アイデンティティ管理ソリューション

SyncTrust®

Identity Manager



シンクトラスト・アイデンティティ・マネージャー

ユーザーID管理を手作業で行っていませんか?

ユーザーIDの申請は紙で行っていませんか?

アカウント管理業務に時間がかかりませんか?

不要なIDの削除忘れなどはありませんか?

アカウント管理業務は適正ですか?

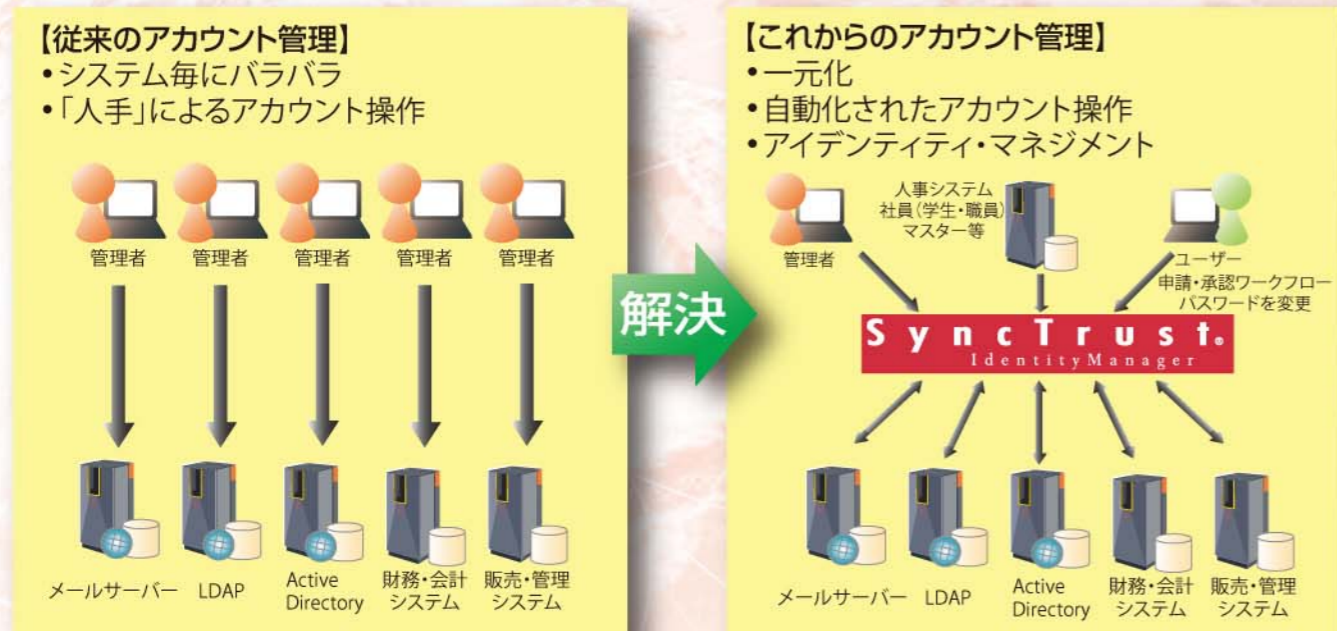
派遣社員や協力会社のID管理は適正ですか?

SyncTrust®でID管理を自動化 管理業務の合理化を実現!

 カスタム・テクノロジー・セレスティクス株式会社

システム概要

企業のIT環境は増加の一途であり、それに伴い一人の社員が必要とするアカウント数は、多くなる一方です。そのためアカウント管理業務は煩雑で非効率となり多くの弊害が発生する問題があります。SyncTrust® Identity Managerは、情報システム内に散在するアプリケーションやOSのユーザーアカウントおよびパスワードを一元管理し、アイデンティティ情報不整合の問題を解決します。



アカウント操作処理フロー

SyncTrust® Identity Managerで行われるアカウント操作処理フローのイメージです。アカウント操作機能は、アカウントの一括登録・管理者権限による登録情報変更・申請/承認ワークフローの3種類を提供します。初期設定時にアカウント登録ルールを設定しておけば、以後の運用は自動的に実行されます。複数のCSVファイルに対応しており、ファイル単位でアカウント操作ルールを変更できます。入力と出力コネクタとの間における属性値のマッピングは柔軟に定義できます。

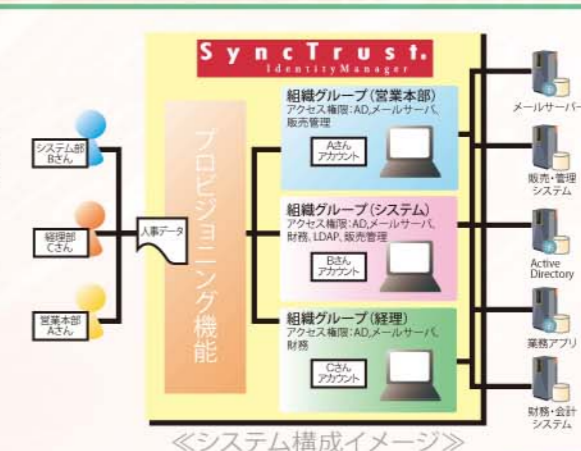


SyncTrust®の主な機能

プロビジョニング機能

柔軟なグループ設定により、ユーザーの役割に応じた適切な管理アプリケーションにアカウント操作(登録・削除・無効化・有効化)ができます。

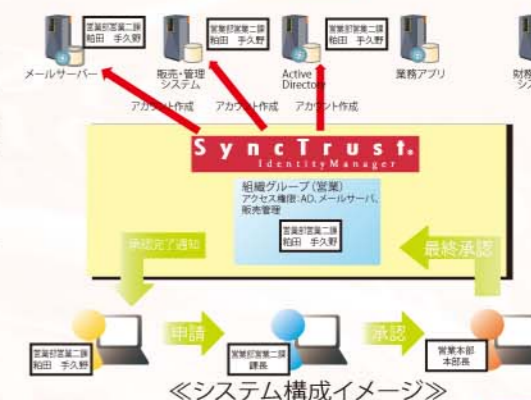
- ◆組織グループ: 部署(部門)で構成される組織グループ
- ◆職位グループ: 役割(役職)で構成されるグループ
- ◆カスタムグループ: 独自の条件によって定義できるグループ



ワークフロー機能

グループの組み合わせやカスタムグループの活用により、ユーザービリティの高い申請・承認ワークフローを実現します。

- ◆組織グループの親子関係を自動認識
- ◆他部署や子会社への出向等、複雑な状況にも対応可能
- ◆フローの承認段階は無制限
- ◆ワークフローステータスの通知機能が充実
- ◆監査ログの出力機能を搭載



Active Directoryパスワード連携機能

パスワード連携機能を活用すると、Active Directory上で変更されたパスワードを、SyncTrust®の連携対象アプリケーション全体に、パスワード変更情報を反映させることができます。

- ◆ユーザー側はADのパスワードを変更するだけの簡単オペレーション
- ◆利用できるアプリケーション全てのパスワードを自動で変更
- ◆定期的なパスワード変更作業の煩わしさを軽減
- ◆社内ネットワークセキュリティの向上



Windows Server管理機能

Windows Server管理における様々な問題を解決します。

- ◆ADユーザー・オブジェクトのアカウント操作
- ◆ADセキュリティグループ、配布グループの作成・変更・削除
- ◆Microsoftファイルサーバーのフォルダ作成・変更・削除 (ADセキュリティ・グループと連携したアクセス権管理)
- ◆Exchangeメールアカウント操作
- ◆Windows serverローカルアカウント操作 (Windows Server特権ID管理機能)

※AD=Active Directoryの略

